



「がんと働く」リワーク(仕事復帰)支援 看護セミナー ー今、看護師に求められている患者さん支援を学ぶー

2012年6月に改訂された「がん対策推進基本計画」では、重点的に取り組むべき課題として「働く世代へのがん対策」が盛り込まれました。体調管理・症状のセルフケア、治療スケジュールや体調とのバランスをとりながらのスケジュールリング、職場との調整・コミュニケーション、など、患者さんご本人が一人で問題に向き合い一つひとつ克服していくには壁が高く、就労継続をあきらめたり頑張りすぎてしまうケースも少なくありません。だからこそ、今、職場や社会全体の理解とともに、医療現場にも「がん患者さんの就労」に関する問題意識の共有と、一歩進んだサポートが求められています。

当セミナーでは、これまで多くのがん体験者が蓄積してきた知恵や、がん以外の、例えば「うつ」のリワークからの参考事例、医療側と産業側の専門家の情報および対処法を統合したツールをベースに、患者さんと医療者との円滑なコミュニケーションにも重点を置き、より効果的なリワーク支援を目指します。

*講演内容や講師は変更となる場合があります

＜プログラム＞

■レクチャー1:患者さんにとって「働く」とは?ー自分のために。がんと闘うために。ー

西田 俊朗 (大阪警察病院副院長)

■レクチャー2:医療の場と働く場をつなぐー『「がんと働く」リワークノート』の目的ー

荒木 葉子 (キャンサーリボンズ理事、「がんと働く」リワークノート編集委員、産業医)

■レクチャー3:患者さんの背景に合わせた就労支援ー『「がんと働く」リワークノート』を活用してー

有働みどり (大阪警察病院 がん化学療法看護認定看護師)

蟹江 仁美 (同 看護師長)

■質疑応答

進行)岡山 慶子 (キャンサーリボンズ副理事長・「がんと働く」リワークノート編集委員、産業カウンセラー)

主催:NPO法人キャンサーリボンズ 「がんと働く」プロジェクト

共催:大阪警察病院リボンズハウス バイエル薬品株式会社

【日時】2013年2月22日(金) 18:15~20:00

【会場】(財)大阪府警察協会大阪警察病院 4階 講堂 (大阪市天王寺区北山町10-31)

JR環状線桃谷駅より近鉄バスで5分(徒歩の場合、西へ10分)、近鉄上本町駅より近鉄バスで8分(徒歩の場合、南へ15分)、地下鉄谷町線四天王寺前夕陽ヶ丘駅下車東へ徒歩10分

【受講料】無料(定員100名)

【対象】がん看護に携わる看護師、医師、薬剤師、MSWなど医療従事者

【申込み方法】下記申込み用紙に必要事項をご記入の上、FAXか、同内容のe-mail(件名に2/22「がんと働く」セミナーと明記)でお申込みください。定員になり次第締め切らせていただきます。ご参加いただける方には、事前に参加票をお送りします。

【問い合わせ】NPO法人キャンサーリボンズ事務局(〒104-0045 東京都中央区築地1-9-4 ちとせビル)

e-mail: ribbonz@ellesnet.co.jp FAX: (03) 5565-4914 TEL: (03) 3546-6101 (土日祝除く10:00~18:00)

.....参加申込書.....

「がんと働く」リワーク支援 看護セミナー

以下は、お一人ずつご記入ください。参加票のご送付先については、同じ施設の場合のみ「同上」とご記入ください。

ふりがな お名前 (お役職)	参加票送付先に○⇒ご自宅 or ご所属の施設(施設名・部署:) 〒 ご送付先の住所 TEL _____ FAX _____
ふりがな お名前 (お役職)	参加票送付先に○⇒ご自宅 or ご所属の施設(施設名・部署:) 〒 ご送付先の住所 TEL _____ FAX _____
質問などご自由に ご記入ください	